

事業シート(平成31年度決算)

15.子育て支援課 2

事業名	32100 放課後児童健全育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画		
			目	1	児童福祉総務費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・放課後等、家庭に保護者のいない児童に対し、学習や遊びを通じて健全育成を図る。	概要	・特定非営利活動法人への運営委託による放課後児童クラブの開設 ・研修を受講した放課後児童支援員の処遇改善に対する助成
----	---	----	---

総合計画等	主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		168,448	155,656	170,600	178,335	167,871	12,215
特定財源	国費(放課後児童健全育成事業費 1/3 等)	42,200	46,518	42,200	42,200	52,069	5,551
	県費(放課後児童健全育成事業費 1/3 等)	42,200	38,593	42,200	42,200	39,143	550
	その他(放課後児童健全育成事業費(利用者負担金))	39,000	33,124	43,000	43,000	31,786	△ 1,338
一般財源		45,048	37,421	43,200	50,935	44,873	7,452
個票枝番	主な事業内容						
	放課後児童クラブの設置・運営	154,140	142,955	155,600	155,410	147,422	4,467
	放課後児童支援員の処遇改善に対する助成	12,900	11,293	15,000	15,000	12,524	1,231

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		176,800
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
178,800	176,800	176,800	6,200	
45,900	45,100	45,100	2,900	
45,900	45,100	45,100	2,900	
40,400	40,000	40,000	△ 3,000	
46,600	46,600	46,600	3,400	
査定額	説明			
161,800				
15,000	キャリアアップ処遇改善補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開設、1,231人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。
評価等	・委託による事業実施により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・家庭の状況により、この事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開設、1,255人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。 ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校一斉臨時休業等に伴う長期休業開設を実施した。
評価等	・委託による事業実施により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・新型コロナウイルス感染症による学校一斉臨時休業期間など、家庭の状況により、この事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・放課後児童クラブの開設及び放課後児童支援員の処遇改善に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

15.子育て支援課.3

事業名	32105	障がい児等体験学習事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
				項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
				目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい等のある児童について、学校の長期休業中における居場所や余暇活動の場を提供することにより、対象児童の社会性を養うとともに、保護者の養育支援を行う。	概要	・学校の長期休業中に障がい児等を対象とした居場所づくりや余暇活動を実施できる団体への業務委託
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	0
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(障がい児等体験学習利用料)	50	31	50	50	28	△3
一般財源		1,150	1,169	1,150	1,150	1,172	3
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児等体験学習の委託	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,200
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
1,200	1,200	1,200	0	
35	50	50	0	
1,165	1,150	1,150	0	
査定額	説明			
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日 参加延べ人数:154人 参加実人数:40人	
評価等	・参加可能な障がい児の程度にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。	
次年度以降の考え方(担当課)	・体験行事などを中心に人気は高く、今後も一定の需要が見込まれる。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日 参加延べ人数:142人 参加実人数:34人	
評価等	・参加可能な障がい児の程度にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。 ・放課後等デイサービスなど福祉サービスの充実に伴い、利用希望者は減少傾向にある。 ・体験行事などを中心に人気は高く、今後も一定の需要が見込まれる。	
次年度以降の考え方(担当課)	・長期休業中の子どもの居場所づくりについて、各種福祉サービス、放課後等デイサービスなどとのすみ分けやあり方を検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

15.子育て支援課 4

事業名	32110 母子父子福祉推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭に対する相談や指導、および援助を実施することにより、福祉の向上を図る。 ひとり親家庭の父母に資格取得を奨励し、就業の促進と雇用の安定を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室に母子・父子自立支援員(兼務)を配置 母子及び寡婦世帯などの福祉向上を目的に、母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子父子家庭などの就業支援を目的に、母子家庭等就業支援事業補助金を交付
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		3,456	453	3,456	3,456	513	60
特定財源	国費 (母子家庭等就業支援事業費 3/4、ひとり親家庭等日常生活支援事業費 1/2)	1,825	81	1,825	1,825	113	32
	県費 (ひとり親家庭等日常生活支援事業費 1/2)						
	その他(ひとり親家庭等日常生活支援事業雑入)						
一般財源		1,631	372	1,631	1,631	400	28
個票枝番	主な事業内容						
	母子寡婦福祉会に対する助成	300	300	300	300	300	0
	母子父子家庭の自立のための資格取得等に対する助成	3,081	117	3,100	3,096	80	△ 37
	ひとり親家庭等日常生活支援事業						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	3,606
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
4,677	3,606	3,606	150
2,471	1,641	1,641	△ 184
246	225	225	225
69	100	100	100
1,891	1,640	1,640	9
査定額	説明		
300			
2,250	自立支援教育訓練、高等就業訓練、学費等		
1,000	ひとり親家庭等に対する訪問支援		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:91件 母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:2件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:100%
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 自立支援教育訓練給付金支給事業は、就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の啓発を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:89件 母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:2件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:100%
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 自立支援教育訓練給付金支給事業は、就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の周知を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。 婚姻歴のないひとり親家庭に経済的な負担軽減を図るため、寡婦控除等のみなし適用により婚姻歴のないひとり親家庭の生活の安定を図っていく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	ひとり親等の自立に向けた支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

15.子育て支援課 5

事業名	32115 家庭児童相談室運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童の養育に関する相談や指導、および援助のほか、児童虐待の早期発見・早期対応、未然防止を図り、子どもの福祉向上を図る。	概要	・家庭児童相談員の配置による相談支援 ・保健、福祉、教育の各分野の専門スタッフを配置した途切れない引き継ぎと発達支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	297	222	297	297	191	△ 31
特定財源						
国費 (子ども・子育て支援交付金 1/2)						
県費 (県移譲事務交付金・養育支援訪問事業費 1/3)		80				
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源	297	142	297	297	191	△ 31
個票枝番	主な事業内容					
	家庭児童相談室の運営	297	222	297	191	△ 31
	養育支援訪問事業					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		3,897
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
18,064	3,897	3,897	3,600	
1,200	1,200	1,200	1,200	
1,200	1,200	1,200	1,200	
	500	500	500	
15,664	997	997	700	
査定額	説明			
297				
3,600	養育支援が必要な家庭等に対する訪問支援			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援新規相談件数:549件 ネットワーク会議開催回数:29回 保育園・幼稚園訪問回数:42回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、住民のニーズは高い。 相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など子育て支援関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 就園、就学について支援の必要な児童への途切れない支援を目指し、円滑な引き継ぎを行う。 保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠前から自立するまでの子育て世帯への途切れない支援の取り組みを推進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援新規相談件数:891件 個別ケース検討会議開催回数:18回 ※H31より名称変更 保育園、幼稚園訪問回数:45回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、住民のニーズは高い。 相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 就園、就学を迎える児童へ途切れない支援を行うため、円滑な引き継ぎを行う。 養育面で不安を抱える子育て世帯に対し、子ども発達支援センターや母子健康包括支援センターなどの関係機関が連携し、妊娠前から自立するまで安心して子育てができる途切れない支援の取り組みを推進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・女性相談員、飛騨子ども相談センターなど関係機関との連携による相談体制の充実に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

15.子育て支援課.6

事業名	32120 児童遊園地管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童遊園地を設置・管理運営することにより、児童の健全育成・健康増進を図る。	概要	・児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚児童遊園(直営管理)、きりう児童遊園(指定管理))の管理運営 ・町内会設置児童遊園地の賠償責任保険加入
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,677	7,519	6,230	6,420	6,161	△ 1,358
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		7,677	7,519	6,230	6,420	6,161	△ 1,358
個票枝番	主な事業内容						
	児童遊園の管理運営(直営)	5,198	5,048	4,660	4,850	4,697	△ 351
	児童遊園の管理運営(指定管理)	60	59	70	70	61	2
	町内会設置児童遊園地の損害賠償責任保険加入	300	301	300	300	301	0
	児童遊園施設の整備	2,119	2,111	1,200	1,200	1,102	△ 1,009

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	6,850
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
6,860	6,850	6,850	620
6,860	6,850	6,850	620
査定額	説明		
4,880			
70	きりう児童遊園		
300			
1,600	遊具修繕工事(5施設)		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(150件) ・児童遊園2箇所(一本杉・北児童遊園)のブロック塀改修工事の実施
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。 ・ブロック塀改修工事により安全対策が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・子どもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として地域住民等と協力しつつ、適正な管理運営を行う。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(149件) ・児童遊園5箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚児童遊園)の木製ベンチ等改修工事の実施
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。 ・木製ベンチ等改修工事により安全対策が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・子どもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として地域住民等と協力しつつ、適正な管理運営を行う。

担当課 予算要求 ポイント	・児童遊園の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32125 児童福祉施設整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人が行う施設整備等への助成を行うことで、保育を委託する行政の責任を果たす。 私立保育園の老朽化等に伴う建て替えや改修を促進し、安全で質の高い保育環境の維持・推進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人の施設整備等に対する助成 私立保育園の施設改修、新築に対する助成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	248,000	247,231	239,000	239,000	236,412	△ 10,819
特定財源						
国費 (児童福祉施設整備事業費1/2)	117,600	117,470	116,000	116,000	114,240	△ 3,230
県費 ()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	12,681	12,000	6,727	6,727	7,027	△ 4,973
一般財源	117,719	117,761	116,273	116,273	115,145	△ 2,616
個票枝番	主な事業内容					
	私立保育園の遊具整備等に対する助成	2,000	2,000	2,000	1,980	△ 20
	私立保育園の園舎整備等に対する助成	246,000	245,231	237,000	234,432	△ 10,799

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	2,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
2,000	2,000	2,000	△ 237,000
	100	100	△ 6,627
2,000	1,900	1,900	△ 114,373
査定額	説明		
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 高山南保育園園舎増築に対する助成 本母保育園園舎新築に対する助成 私立保育園の遊具整備に対する助成 私立保育園延べ保育児童数 24,349人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の施設整備を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対する支援を行っていく必要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 本母保育園園舎新築に対する助成 私立保育園の遊具整備に対する助成 私立保育園延べ保育児童数 24,446人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の施設整備を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対し、継続した支援を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の園舎の遊具整備等に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 要求どおり
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
--------------	---

事業シート(平成31年度決算)

15.子育て支援課 8

事業名	32130 病児保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・病気等の児童を一時的に保育し、安心して働くことのできる環境の整備を図り、子育てと就労等の両立を支援する。	概要	・病気が回復しておらず、かつ当面の症状に急変が認められない児童を専用の施設で一時的に保育する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	28,122	22,828	26,100	27,905	25,770	2,942	
国費 (病児保育事業費 1/3)	8,350	8,670	7,700	7,700	7,366	△ 1,304	
県費 (病児保育事業費 1/3)	8,850	7,260	8,300	8,300	7,746	486	
その他(病児保育利用料)	1,750	1,266	1,900	1,900	1,290	24	
一般財源	9,172	5,632	8,200	10,005	9,368	3,736	
個票枝番	主な事業内容						
	病児保育の委託	21,200	16,515	26,100	26,100	23,965	7,450
	病児保育室の拡張に対する助成	6,750	6,141				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	24,500
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
24,600	24,500	24,500	△ 1,600
7,140	7,100	7,100	△ 600
7,840	7,700	7,700	△ 600
1,700	1,800	1,800	△ 100
7,920	7,900	7,900	△ 300
査定額	説明		
24,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ1,127人 ・病児保育室の拡張(大規模修繕)に対する助成を実施 面積 41.06㎡→92.08㎡ 定員 6名→12名
評価等	・年間1,000人以上の利用があり、子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。 ・病児保育室の拡張(大規模修繕)を実施し、受け入れ体制の充実を図るなど、市民ニーズに対応したサービスの提供が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童福祉の向上を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ1,347人
評価等	・年間1,000人以上の利用があり、子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。
次年度以降の考え方(担当課)	・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童福祉の向上を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・病児の受け入れ体制の確保に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

15.子育て支援課 9

事業名	32135 遺児激励金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給し、遺児の健やかな成長の一助とする。	概要	・病気や事故などによって親などを亡くした児童への激励金の支給
----	--	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	7,000	6,525	7,000	7,000	5,175	△ 1,350	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(福祉健康基金繰入金)	1,000	200	1,000	1,000	1,000	800	
一般財源	6,000	6,325	6,000	6,000	4,175	△ 2,150	
個票枝番	主な事業内容						
	遺児激励金等	6,000	5,725	6,000	6,000	5,175	△ 550
	交通・火災災害遺児激励金	1,000	800	1,000	1,000	0	△ 800

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	7,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
7,000	7,000	7,000	0
600	1,000	1,000	0
6,400	6,000	6,000	0
査定額	説明		
6,000			
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・病気や事故などによって親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:145件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:4件 就職支度金支給件数:8件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・病気や事故などによって親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:134件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:0件 就職支度金支給件数:5件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32140 母子父子福祉センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・ひとり親家庭に対する相談・指導を行うとともに、生活の支援と福祉の増進を図る。	概要	・母子・父子福祉センターの設置運営(指定管理)
----	---	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,790	6,789	6,920	6,920	6,915	126
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(福祉健康基金繰入金)						
一般財源		6,790	6,789	6,920	6,920	6,915	126
個票枝番	主な事業内容						
	母子・父子福祉センターの管理運営	6,790	6,789	6,920	6,920	6,915	126

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	7,040
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
6,975	7,040	7,040	120
査定額	説明		
7,040	指定管理委託料		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・母子・父子福祉センターの運営(指定管理) 相談件数:140件 行事開催回数:10回
評価等	・ひとり親家庭への支援をすることで、子育て環境の整備、サービスの充実を図っている。 ・対象はひとり親家庭に限定されているが、ニーズは高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子寡婦福祉会との連携強化、子どもへの支援事業など事業内容を多様化し、利用の拡大を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・母子・父子福祉センターの運営(指定管理) 相談件数:129件 行事開催回数:9回
評価等	・ひとり親家庭への支援をすることで、子育て環境の整備、サービスの充実を図っている。 ・対象はひとり親家庭に限定されているが、ニーズは高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子寡婦福祉会との連携強化、子どもへの支援事業など事業内容を多様化し、利用の拡大を図る。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32145 母子保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生活基盤の弱い母子の自立支援のため、母子生活支援施設への入所を委託する。	概要	・母子生活支援施設、および市外施設への入所委託
----	---------------------------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	46,998	43,466	54,000	54,000	41,660	△ 1,806	
特定財源	国費 (母子生活支援施設費 1/2)	23,460	21,021	26,960	26,960	20,287	△ 734
	県費 (母子生活支援施設費 1/4、身元保証人確保対策事業費 3/4)	11,730	10,510	13,480	13,480	10,144	△ 366
	その他(母子生活支援施設費負担金)	80	80	80	80	139	59
一般財源	11,728	11,855	13,480	13,480	11,090	△ 765	
個票枝番	主な事業内容						
	母子生活支援施設の入所委託等	46,998	43,466	54,000	54,000	41,660	△ 1,806
	身元保証人の確保支援						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		48,040
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
50,080	48,000	48,040	△ 5,960	
25,019	23,960	23,960	△ 3,000	
12,509	11,980	12,010	△ 1,470	
39	80	80	0	
12,513	11,980	11,990	△ 1,490	
査定額	説明			
48,000				
40				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:10件 退所世帯数:1件
評価等	・児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:11件 退所世帯数:2件
評価等	・児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・身元保証人確保対策に係る費用を計上
--------------	--------------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32150 子育て短期支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の疾病などで一時的に養育困難となった場合の児童保護、および母子の緊急一時的な保護を行う。	概要	・児童養護施設への委託 ・短期入所生活援助事業(ショートステイ)、夜間養護等事業(トワイライトステイ) ・母子生活支援施設への委託 ・母子の緊急一時的な保護
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	488	367	400	400	280	△ 87	
特定財源							
国費 (子育て支援短期保護事業費 1/3)	133	133	133	133	133	0	
県費 (子育て支援短期保護事業費 1/3)	133	73	133	133	17	△ 56	
その他(利用者負担)	1	42	1	1	42	0	
一般財源	221	119	133	133	88	△ 31	
個票枝番	主な事業内容						
	子育て短期支援事業の委託	400	279	400	400	280	1

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	400
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
500	400	400	0
147	133	133	0
147	133	133	0
1	1	1	0
205	133	133	0
査定額	説明		
400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延人数:64人
評価等	・保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・一時的に養育が困難になった児童の保護のため、継続して実施する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延人数:41人
評価等	・保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・一時的に養育が困難になった児童の保護のため、継続して実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32155	障がい児通所支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
				項	2	児童福祉費		根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画		
				目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児に対して療育訓練や相談支援を行うことで、児童の社会生活への適応を図る。	概要	・児童発達支援事業所における日常生活訓練などの療育、相談支援を行う。 ・事業利用者への自己負担助成の実施
----	--	----	---

総合計画等	主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	322,522	313,972	340,870	340,870	327,745	13,773	
特定財源							
国費(障がい児通所支援給付費 1/2)	133,600	130,621	142,800	142,800	139,133	8,512	
県費(障がい児通所支援給付費 1/4)	66,800	65,310	71,400	71,400	70,598	5,288	
その他(障がい児通園事業雑入など)	8,960	6,841	12,258	12,258	3,453	△ 3,388	
一般財源	113,162	111,200	114,412	114,412	114,561	3,361	
個票枝番	主な事業内容						
	直営児童発達支援施設の管理運営(いきいき広場など)	9,422	8,968	10,070	10,070	8,993	25
	早期集団指導の実施	3,400	3,394	3,480	3,480	3,476	82
	障がい児通所支援	267,200	273,661	285,600	285,600	286,273	12,612
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	24,800	12,229	23,400	23,400	10,711	△ 1,518
	障がい児通園等に対する助成	15,000	13,655	15,000	15,000	15,363	1,708
◎ 1	保育士研修による療育支援体制の充実	1,100	687	1,460	1,460	1,388	701

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		364,680
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
372,077	364,680	364,680	23,810	
164,611	159,000	159,000	16,200	
82,305	79,500	79,500	8,100	
25,591	11,612	11,612	△ 646	
99,570	114,568	114,568	156	
査定額	説明			
5,170	賞金は人件費に計上			
4,190	あゆみ学園			
318,000	無償化通年化			
18,000	無償化通年化			
16,000	遠隔地宿泊、保護者交通費助成を拡充			
1,460				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:4,377人 あゆみ学園・第二あゆみ学園・児童障がい児総合支援事業所 延べ利用者数:8,505人 ゆりのこなど延べ利用者数:17,103人 事業利用者への自己負担助成の実施 保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の支援件数:15件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 支援が必要な児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に連携して対応する行政組織体制を継続することが必要である。 地域療育の質を確保するために、ニーズに沿った高い専門性を備えた人材育成が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠前から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 「どの子にもわかりやすい保育・教育(ユニバーサルな保育・教育)」、「集団でまとまりのある保育・教育(社会性の醸成)」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:3,917人 あゆみ学園・第二あゆみ学園・児童障がい児総合支援事業所 延べ利用者数:7,791人 ゆりのこなど延べ利用者数:18,622人 事業利用者への自己負担助成の実施 保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の支援件数:29件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 支援が必要な児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に連携して対応する行政組織体制を継続することが必要である。 地域療育の質を確保するために、ニーズに沿った高い専門性を備えた人材育成が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠前から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 「どの子にもわかりやすい保育・教育(ユニバーサルな保育・教育)」、「集団でまとまりのある保育・教育(社会性の醸成)」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	32155 障がい児通所支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 保育士研修による療育支援体制の充実		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2911	
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	高山市に生まれ育つ全ての子どもたちが、障がいの有無に関わらず、共に成長し、暮らすことができる「共生社会」の実現を目指す。	概要	途切れない発達支援を実践するための園スタッフ(保育士、幼稚園教諭)等の観察力、支援力の向上、親支援・家族支援などに関わる研修を実施する。
----	--	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	1,100
	繰越	
	補正等	
	最終	1,100
決算額		687
対前年度増減額(決算)		416

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	1,460
主な経費	講師謝金	
	講師費用弁償	
対前年度増減額(当初予算)		360

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	1,460
	繰越	
	補正等	
	最終	1,460
決算額		1,388
対前年度増減額(決算)		701

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,460
主な経費	講師謝金	
	講師費用弁償	
対前年度増減額(当初予算)		1,460

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>【事業内容】 (新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> 心理アセスメント事業 「発達検査」を含めた心理的側面からのケア・アセスメント 対象:支援が必要な児童及びその保護者 実施回数:27回 療育支援マスター養成研修 「CLMと個別の指導計画」を活用した中核的人材育成のための研修 対象:療育支援マスター養成シリーズ研修修了者等 実施回数:8回 (県の主催のため、市予算計上は不要) ペアレント・トレーニング講座 「ペアレント・プログラム」を活用した親支援、家族支援ができる人材の育成 対象:療育支援マスターほか 実施回数:6回 <p>(継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「CLMと個別の指導計画」実践研修会 専門療育スタッフ支援事業 支援件数:10件 臨床心理士による園訪問、発達相談 園訪問106件、発達相談:28件 保育園、幼稚園訪問 保育園:24園、幼稚園:3園 	<p>次年度以降の考え方(担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H29完了 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 心理アセスメント事業 「発達検査」を含めた心理的側面からのケア・アセスメント 対象:支援が必要な児童及びその保護者 療育支援マスター養成研修【拡充】 「CLMと個別の指導計画」を活用した中核的人材育成のための研修 対象:療育支援マスター養成シリーズ研修修了者等 専門療育スタッフ支援事業【拡充】 臨床心理士による園訪問、発達相談 保育園、幼稚園訪問 	<p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6~2月 随時開催

事業実績・評価等	
<p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 心理アセスメント事業 「発達検査」を含めた心理的側面からのケア・アセスメント 対象:支援が必要な児童及びその保護者 実施回数:45回 療育支援マスター養成研修【拡充】 「CLMと個別の指導計画」を活用した中核的人材育成のための研修 対象:療育支援マスター養成シリーズ研修修了者等 実施回数:4回 専門療育スタッフ支援事業【拡充】 支援件数:29件 臨床心理士による園訪問、発達相談 園訪問108件、発達相談:34件 保育園、幼稚園訪問 保育園:24園、幼稚園:3園 <p>【評価等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士、教員の専門知識の習得や支援、スキルの向上につながることができた。 	<p>次年度以降の考え方(担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>【事業内容】 (継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> 療育支援マスター養成研修 「CLMと個別の指導計画」を活用した中核的人材育成のための研修 対象:療育支援マスター養成シリーズ研修修了者等 中級マスター研修 CLMの中級レベルの基礎知識・技術を習得するための研修 対象:療育支援マスター養成シリーズ研修受講中の者等 公開療育研修 療育事業所の支援担当者向け研修 心理アセスメント事業 専門療育スタッフ支援事業 臨床心理士による園訪問、発達相談 保育園、幼稚園訪問 	<p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6~2月 随時開催

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32165 障がい児居宅支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児への在宅生活での適切な養育の支援を行う。	概要	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付、および利用者負担金の助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	11,800	10,863	12,900	12,900	10,105	△ 758	
特定財源							
国費 (自立支援給付費(障がい福祉サービス等 1/2))	4,500	1,660	5,000	5,000	594	△ 1,066	
県費 (自立支援給付費(障がい福祉サービス等 1/4))	2,250	830	2,500	2,500	297	△ 533	
その他()							
一般財源	5,050	8,373	5,400	5,400	9,214	841	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児居宅生活支援	9,000	9,581	10,000	10,000	8,947	△ 634
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	800	678	900	900	736	58
	医療行為を必要とする障がい児の訪問看護等に対する助成	2,000	604	2,000	2,000	422	△ 182

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
16,187	14,640	14,640	1,740
5,726	5,800	5,800	800
2,863	2,900	2,900	400
7,598	5,940	5,940	540
査定額	説明		
11,600			
1,040			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・短期入所利用延べ人数:383人 ・日中一時支援利用延べ人数:2,547人 ・看護支援利用延べ回数:34回
評価等	・障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・短期入所利用延べ人数:119人 ・日中一時支援利用延べ人数:2,270人 ・看護支援利用延べ回数:18回
評価等	・障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32170 つどいの広場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画		
			目	1	児童福祉総務費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て中の親子が気軽に集える場所を設置することにより、子育ての不安感等を緩和し、子どもが健やかに育つ環境の整備を図る。	概要	・つどいの広場の運営(直営10カ所、委託2カ所) ・子育てコーディネーターの配置
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		8,730	8,515	9,550	12,350	12,103	3,588
特定財源	国費(地域子育て支援拠点事業費 1/3)	2,230	2,233	2,270	2,270	2,273	40
	県費(地域子育て支援拠点事業費 1/3、木育推進事業費 10/10)	2,230	2,233	2,970	5,770	5,756	3,523
	その他()						
一般財源		4,270	4,049	4,310	4,310	4,074	25
個票枝番	主な事業内容						
	「かんかこかん」こどもひろば、チャイルドランドの運営	6,700	6,700	6,820	6,820	6,820	120
	丹生川子ども館等(10カ所)の運営	2,030	1,815	2,030	2,030	1,800	△ 15
◎ 1	「ぎふ木育ひろば」の推進			700	3,500	3,483	3,483

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		8,900
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
8,900	8,900	8,900	△ 650	
2,290	2,290	2,290	20	
2,290	2,290	2,290	△ 680	
4,320	4,320	4,320	10	
査定額	説明			
6,870				
2,030	子育てコーディネーター謝礼 10箇所			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12カ所)及び子育てコーディネーター(44人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数43,353人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12カ所)及び子育てコーディネーター(46人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数42,131人 ・木のおもちゃ等を購入し、つどいの広場(11箇所)へ配置した。
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。 ・木とふれあい、愛着を持つとともに、自然を大切にす意識の醸成を目的とし、木と親しむことのできる環境の充実が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・つどいの広場の運営に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	32170 つどいの広場運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 「ぎふ木育ひろば」の推進		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2946	
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て中の親子が気軽に集える場所を設置することにより、子育ての不安感等を緩和し、子どもが健康やかに育つ環境の整備を図る。	概要	・木のおもちゃ等の購入
----	---	----	-------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	700
主な経費	・木のおもちゃ等の購入に要する経費	
対前年度増減額(当初予算)		700

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	700
	繰越	
	補正等	2,800
	最終	3,500
決算額		3,483
対前年度増減額(決算)		3,483

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・木のおもちゃ等の購入
[スケジュール]	・6月 計画承認申請 ・7月 計画承認決定 ・8~9月 契約手続き、納品・配置

事業実績、評価等	
[事業実績]	・木のおもちゃ等の購入 ・つどいの広場(11箇所)への配置
[評価等]	・木とふれあい、愛着を持つとともに、自然を大切にする意識の醸成を目的とし、木と親しむことのできる環境の充実が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32175	ブックスタート事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
				項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
				目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・4カ月児、1歳6カ月児に絵本を配付することにより親子のふれあいを促進し、子どもが心豊かに育つ環境の整備を図る。	概要	・健診時などでの絵本の読み聞かせと併せ、対象児童に絵本を配付する。
----	--	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		862	771	1,400	1,400	855	84
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(福祉健康基金繰入金)	40	40	80	80	80	40
一般財源		822	731	1,320	1,320	775	44
個票枝番	主な事業内容						
	絵本の購入	862	771	1,400	1,400	855	84

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		1,400
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
1,400	1,400	1,400	0	
	50	50	△ 30	
1,400	1,350	1,350	30	
査定額	説明			
1,400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・4カ月健診等でボランティア団体による絵本の読み聞かせを実施し、絵本を配付した。 ・4カ月児688冊、1歳6カ月児431冊
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進と子どもが心豊かに育つ環境の整備が図られている。 ・絵本の配付時にボランティア団体による読み聞かせも実施することで、子育てにおける読み聞かせの効果と方法が保護者に伝えられている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・子どもたちに最良の絵本を配付し、親子で絵本に親しむ機会を提供する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・4カ月健診等でボランティア団体による絵本の読み聞かせを実施し、絵本を配付した。 ・4カ月児584冊、1歳6カ月児409冊
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進と子どもが心豊かに育つ環境の整備が図られている。 ・絵本の配付時にボランティア団体による読み聞かせも実施することで、子育てにおける読み聞かせの効果と方法が保護者に伝えられている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・子どもたちに最良の絵本を配付し、親子で絵本に親しむ機会を提供する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32180 子育て支援金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世帯に対し経済的な支援を行うことにより、子どもを産み安心して育てられる環境の整備を図る。	概要	・児童の扶養者に対して、申請に基づき、第1子・2子10万円、第3子以降20万円を支給する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		84,000	79,900	84,000	84,000	67,300	△ 12,600
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		84,000	79,900	84,000	84,000	67,300	△ 12,600
個票枝番	主な事業内容						
	子育て支援金の給付	84,000	79,900	84,000	84,000	67,300	△ 12,600

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	84,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
84,000	84,000	84,000	0
84,000	84,000	84,000	0
査定額	説明		
84,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・子育て支援金給付669人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担う児童の健全な育成が図られている。 ・より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援策について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・子育て支援金給付560人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担う児童の健全な育成が図られている。 ・より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援策について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32185 子育て住環境整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・祖父母による子育て支援や見守り、家族相互の助け合いなどを促進するため、多世代同居する子育て世帯を増やす。	概要	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費に対する助成
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		38,332	19,500	40,000	38,195	27,000	7,500
特定財源	国費()						
	県費(岐阜県空き家総合整備事業費補助金 1/3)		166				
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	3,300	3,000	2,000	2,000	2,000	△ 1,000
一般財源		35,032	16,334	38,000	36,195	25,000	8,500
個票枝番	主な事業内容						
	子育て家庭の多世代同居に対する助成	38,332	19,500	40,000	38,195	27,000	7,500

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	25,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
25,000	25,000	25,000	△ 15,000
25,000	25,000	25,000	△ 13,000
査定額	説明		
25,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成補助金交付件数:21件
評価等	・多世代同居を希望する子育て世帯の住環境整備により、子育て世帯の孤立化防止や高齢者の見守り、介護支援など家族支援の一助となっている。また、空き家対策などにも役立っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・多世代同居を促進するため、住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成を継続する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成補助金交付件数:31件
評価等	・多世代同居を希望する子育て世帯の住環境整備により、子育て世帯の孤立化防止や高齢者の見守り、介護支援など家族支援の一助となっている。また、空き家対策などにも役立っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・平成31年度までの時限措置とし、継続の可否を判断するものとしていたが、引き続き多世代での子育てしていく取組みを促進していく必要があることや、平成30年度から新たに近居を対象に加えたことを踏まえて、当制度の事業効果を検証していくため事業期間を延長する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32190	子どもにやさしいまちづくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。	
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
				項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画			
				目	1	児童福祉総務費							
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	子どもにやさしいまちづくり計画に基づき、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対するリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 子育て支援スタッフ研修会の開催 子育て便利帳の作成 サポートブックの作成 地域の子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	65.5%	63.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,740	6,438	4,890	4,890	3,377	△ 3,061
特定財源	国費(子育て世帯生活実態調査事業費 3/4)	1,125	2,211				
	県費						
	その他						
一般財源		6,615	4,227	4,890	4,890	3,377	△ 3,061
個票枝番	主な事業内容						
	子育てサークルが行う保育サービス等に対する助成	1,600	1,026	1,600	1,600	946	△ 80
	サポートブックの配付	500	535	500	500	667	132
	子どもにやさしいまちづくり推進委員会	154	85	308	308	77	△ 8
	子どもの遊び場・居場所づくりに対する支援						
	子どもにやさしいまちづくり計画次期計画策定に向けた調査	3,000	2,948				

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		7,560
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
19,750	7,560	7,560	2,670	
19,750	7,560	7,560	2,670	
査定額	説明			
1,600				
500				
154				
3,000	児童遊園地整備費補助金			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 14団体 子育て支援スタッフ研修会の開催 8回 子育て便利帳等の作成 サポートブックの配付 1,601冊 子育て世帯生活実態調査の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体の活動に対する支援や子育て支援に関する研修による人材育成など、市民と協働し、子どもを生み育てやすい環境づくりが図られている。 子育て世帯生活実態調査による子ども・子育て世帯のニーズや生活実態等の結果を踏まえ、次期計画に反映させる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体への助成などにより、地域が主体的に子育てに参加できる体制の充実を図る。 子育て世帯生活実態調査の結果を踏まえ、次期計画を策定し、子どもにやさしいまちづくりの推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 13団体 子育て支援スタッフ研修会の開催 8回 子育て便利帳等の作成 サポートブックの配付 1,692冊 子どもにやさしいまちづくり計画の策定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体の活動に対する支援や子育て支援に関する研修による人材育成など、市民と協働し、子どもを生み育てやすい環境づくりが図られている。 子どもにやさしいまちづくり計画を策定し、子どもの成長段階に応じて妊娠期から子どもが自立するまでの途切れのない子ども・子育て支援施策の総合的・計画的な推進体制を整えることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体への助成などにより、地域が主体的に子育てに参加できる体制の充実を図る。 子どもにやさしいまちづくりの推進を図る。 子どもの遊び場や居場所づくりに対する支援の実施
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	子どもを生み安心して育てられる子育て環境の充実に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32195 夜間保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費		根拠計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安心して子どもを預けられる環境を整備することにより、勤労者の多様な労働を支援するとともに市内の事業所等の労働力確保を促進する。	概要	・高山市総合福祉センター内で業務委託により開設
----	--	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		17,600	14,588	17,600	17,600	15,116	528
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(夜間保育利用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	3,000	1,947	2,800	2,800	1,144	△ 803
一般財源		14,600	12,641	14,800	14,800	13,972	1,331
個票枝番	主な事業内容						
	夜間保育の委託	17,600	14,588	17,600	17,600	15,116	528

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		16,400
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
16,480	16,400	16,400	△ 1,200	
360	2,200	2,200	△ 600	
16,120	14,200	14,200	△ 600	
査定額	説明			
16,400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・委託により事業開始(H30.4) ・利用延べ人数 279人
評価等	・利用実績は伸びていないが、市内の事業所等の労働力確保のためには必要な事業と考える。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・利用延べ人数 476人
評価等	・利用実績も伸びており、市内の事業所等の労働力確保のためには必要な事業と考える。 ・事業周知を行い、より利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32200 保育施設等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図ることにより子育て世帯への支援を行う。	概要	・市内の私立保育園(16園)をはじめとする特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)により委託等を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	65.5%	63.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,969,925	1,912,209	2,002,100	2,002,100	1,933,190	20,981
特定財源	国費(保育所費(私立)1/2)	629,000	604,434	775,000	775,000	754,491	150,057
	県費(保育所費(私立)1/4等)	321,600	285,054	367,200	367,200	337,785	52,731
	その他(保護者負担金)	292,300	274,987	199,400	199,400	200,884	△ 74,103
一般財源		727,025	747,734	660,500	660,500	640,030	△ 107,704
個票枝番	主な事業内容						
	特定教育・保育施設(市内私立保育園)の委託	1,938,300	1,880,593	1,976,000	1,974,004	1,907,642	27,049
	特定教育・保育施設(市外私立保育園)の委託	2,200	2,373	2,200	4,196	4,196	1,823
	特定地域型保育事業(小規模保育等)負担金	22,500	22,319	23,900	23,900	21,352	△ 967

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
1,991,008	1,992,000	1,992,000	△ 10,100
888,819	888,500	888,500	113,500
400,578	399,750	399,750	32,550
104,300	104,300	104,300	△ 95,100
597,311	599,450	599,450	△ 61,050
査定額	説明		
1,964,000			
2,200			
25,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 24,349人
評価等	・多様な保育ニーズに対応でき、待機児童ゼロを達成できている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 24,446人
評価等	・多様な保育ニーズに対して安全な保育の提供ができている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・低年齢児等の保育ニーズの増加への対応に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育園を運営する社会福祉法人の運営基盤の強化を図る。	概要	・私立保育所の運営費等に対する助成
----	-----------------------------	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	40,780	32,288	37,150	45,250	43,327	11,039	
特定財源							
国費(保育対策事業総合支援事業 10/10 等)	8,850	0			1,712	1,712	
県費(保育補助者雇上事業費 7/8 等)	1,475	2,693	6,560	6,560	6,652	3,959	
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	300	300					
一般財源	30,155	29,295	30,590	38,690	34,963	5,368	
個票枝番	主な事業内容						
	私立保育所の運営等に対する助成	6,180	5,793	6,150	5,832	5,832	39
	民間社会福祉事業従事者共済負担に対する助成	23,500	20,067	23,500	22,318	20,702	635
	保育補助者の配置に対する助成	7,300	3,078	7,500	7,604	7,604	4,526
◎ 1	私立保育園副食費に対する助成			0	6,000	5,882	5,882
◎ 2	私立保育園副食費徴収事務に対する助成			0	2,100	1,911	1,911
◎ 3	新型コロナウイルス感染症対策への助成			0	1,396	1,396	1,396
	通園バスの更新に対する助成	3,800	3,350				△ 3,350

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		52,880
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
60,564	52,880	52,880	15,730	
10,236	9,800	9,800	3,240	
50,328	43,080	43,080	12,490	
査定額	説明			
6,180				
23,500				
11,200				
12,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 24,349人 私立保育園保育士数 363人 私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 保育補助者の雇用経費に対する助成 通園バスの更新に対する助成 1台 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	・法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう総合的に補助金制度の見直しを行っていく必要がある。	

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 24,446人 私立保育園保育士数 355人 私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 保育補助者の雇用経費に対する助成 幼児教育無償化に伴い第3子以降の副食費を助成 幼児教育無償化に伴う副食費徴収事務の初期経費を助成 新型コロナウイルス感染症対策への助成 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。 幼児教育無償化については、円滑に実施することができた。 新型コロナウイルス感染症対策については、早急な支援を実施することができた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう必要性を検討し支援を行う。	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育所の運営に関する支援に必要な経費を計上 幼児教育無償化に伴う保護者の負担軽減に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課	
枝番・内容	1 私立保育園副食費に対する助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線			2947
		<input type="checkbox"/>		目		2	児童保育費	作成年月			R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育園を運営する社会福祉法人の運営基盤の強化や保護者負担の軽減を図る。	概要	・幼児教育無償化に伴い実費徴収となった3歳以上児の副食費について国の免除基準に該当しない第3子以降の副食費について市が支援する。
----	--------------------------------------	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	6,000
	最終	6,000
決算額		5,882
対前年度増減額(決算)		5,882

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	12,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		12,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	・国の免除対象とならない第3子以降を対象に副食費分を私立保育園に補助 1人あたり月額4,500円 延べ1,307人(R1.10月から)
[評価等]	・保護者の負担増にならないように対応することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・国の免除対象とならない第3子以降を対象に副食費分を私立保育園に補助 1人あたり月額4,500円
[スケジュール]	R2.4 実施

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	2 私立保育園副食費徴収事務に対する助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2947	
		<input type="checkbox"/>		目		2	児童保育費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育園を運営する社会福祉法人の運営基盤の強化や保護者負担の軽減を図る。	概要	・幼児教育無償化に伴い実費徴収となった副食費の徴収に必要な初期的経費を支援する。
----	--------------------------------------	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	2,100
	最終	2,100
決算額		1,911
対前年度増減額(決算)		1,911

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績・評価等	
[事業実績]	・副食費の徴収に必要な管理システムやパソコンなどの購入に補助7法人
[評価等]	・幼児教育無償化について円滑化の実施ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	3 新型コロナウイルス感染症対策への助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2947	
		<input type="checkbox"/>		目		2	児童保育費	作成年月	R2.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育園を運営する社会福祉法人の運営基盤の強化や保護者負担の軽減を図る。	概要	・新型コロナウイルス感染症対策として私立保育園において消毒液やマスクなどの購入に対して支援する。
----	--------------------------------------	----	--

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	1,396
	最終	1,396
決算額		1,396
対前年度増減額(決算)		1,396

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	・消毒液やマスクなどの購入に対して補助 15保育園
[評価等]	・各保育園における新型コロナウイルス感染症対策に対して支援を行うことで安全な保育環境の提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ必要な対策を講じる。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32220 私立保育所保育サービス支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の変化に伴う保育ニーズの多様化に対応し、保育サービスの充実を図る。	概要	・私立保育園等における長時間保育や障がい児保育、一時保育、年度途中の低年齢児受入の実施に必要な人件費に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	159,879	144,765	165,216	165,216	137,003	△ 7,762	
特定財源							
国費 (延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3)	12,968	12,893	13,390	13,390	13,906	1,013	
県費 (延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3 等)	23,904	21,304	24,462	24,462	22,203	899	
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	900	600	500	500	500	△ 100	
一般財源	122,107	109,968	126,864	126,864	100,394	△ 9,574	
個票枝番	主な事業内容						
	延長保育に対する助成	21,472	20,871	21,472	22,509	22,509	1,638
	低年齢児保育に対する助成	21,872	17,234	22,144	22,144	17,362	128
	障がい児保育に対する助成	89,000	78,546	91,000	91,000	69,181	△ 9,365
	一時保育に対する助成	17,435	20,583	20,700	20,700	20,634	51
	給食の食物アレルギー対策に対する助成	10,100	6,800	9,900	7,946	6,400	△ 400

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	165,924
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
165,701	165,924	165,924	708
14,516	14,626	14,626	1,236
25,588	25,698	25,698	1,236
	100	100	△ 400
125,597	125,500	125,500	△ 1,364
査定額	説明		
24,080	国基準単価の増		
22,144			
88,000			
22,800	国基準単価の増		
8,900			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,760人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,531人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,256人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,592人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,154人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,329人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求ポイント	・多様な保育ニーズへの対応
--------------	---------------

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
------------	----------

市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに
----------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32300 公立保育園運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・社会福祉の充実を目指し、サポーターやボランティアの育成、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)の登録制度などを進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	3	保育園費							
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(へき地保育所を含む)9園の運営 必要な保育士を配置し、自園での給食提供を行い、保育園として子育て世帯への支援を行う。 老朽化した保育園の安全確保のための改修、保育・給食備品の更新など 公立保育園の民間移譲に向けての保育内容の引継ぎ等の準備
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	65.5%	63.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		245,766	225,142	262,170	263,228	231,985	6,843
特定財源	国費(一時保育事業費 1/3、保育対策総合支援事業費 10/10 等)	3,501	4,021	3,996	3,996	4,135	114
	県費(一時保育事業費 1/3、第3子以降保育料無償化事業費 1/2)	5,231	4,594	4,996	4,996	4,715	121
	その他(保護者負担金 等)	107,740	85,029	68,438	74,378	65,797	△ 19,232
一般財源		129,294	131,498	184,740	179,858	157,338	25,840
個票枝番	主な事業内容						
	公立保育園の管理運営	222,207	205,402	250,530	250,175	219,326	13,924
	公立保育園施設の整備工事	11,559	7,747	8,000	9,400	9,006	1,259
	備品の購入	2,500	5,112	3,500	3,500	3,500	△ 1,612
◎ 1	保育士確保プロモーション			140	153	153	153
	保育室等へのエアコン設置	9,500	6,881				△ 6,881

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		107,465
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
138,641	107,465	107,465	△ 154,705	
4,195	4,194	4,194	198	
4,750	4,744	4,744	△ 252	
66,734	64,318	64,318	△ 4,120	
62,962	34,209	34,209	△ 150,531	
査定額	説明			
101,425	賃金は人件費に計上			
1,400				
3,500				
1,140	保育士確保映像制作			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 6,170人 エアコン設置(8園)
評価等	・多様な保育ニーズに対応しながら、安心して子供を預けられる保育や、待機児童ゼロが達成できている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 施設修繕については、計画的に実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 5,958人 保育士確保の取組み 保育の仕事体験会やPRチラシの作成など
評価等	・多様な保育ニーズに対応しながら、安心して利用できる保育の提供ができています。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 施設修繕については、計画的に実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・公立保育園の運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成31年度決算)

事業名	32300 公立保育園運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課	
枝番・内容	1 保育士確保プロモーション		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線			2947
		<input type="checkbox"/>		目		3	保育園費	作成年月			R2.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図る。	概要	・保育士不足を解消し、安全な保育環境を提供するため保育士の確保に取り組む。
----	---------------------------------------	----	---------------------------------------

【参考】H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	140
主な経費	・保育士確保PRチラシ ・プロモーションに必要な旅費	
	対前年度増減額(当初予算)	
		140

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	140
	繰越	
	補正等	13
	最終	153
決算額		153
対前年度増減額(決算)		153

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,140
主な経費	・保育士確保PRチラシ ・保育士確保PR映像作成 ・プロモーションに必要な旅費	
	対前年度増減額(当初予算)	
		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・保育士の仕事の様子や楽しさ、高山市での生活支援の情報をまとめたPRチラシを作成し広く保育士確保に取り組む。
[スケジュール]	・6月 チラシ作成 ・7月～ 大学や専門学校等への周知、訪問

事業実績・評価等	
[事業実績]	○体験会の開催 ・保育の仕事の体験会(3回)を県と連携して開催した。そのうち1回は、地元中高生を対象に県内の大学を訪問し、学生との交流会を行った。 ○魅力を伝えるPR活動 ・保育の様子を伝えるため保育士を取り上げたTV番組を3本作成 ・保育の魅力や高山市での生活支援情報をまとめたPRチラシを作成し、近隣の大学等へ配布
[評価等]	・体験会の参加者からは、仕事の内容がわかった、学生と交流ができてよかったなど好評を得ている。 ・保育士確保に向けて今後も継続的な取り組みが必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・保育士の仕事の様子や楽しさ、高山市での生活支援の情報をまとめたPRチラシの作成や保育士確保を呼びかけるPR映像を制作し広く保育士確保に取り組む。
[スケジュール]	・7月 映像作成 ・8月 PRチラシの作成 作成後に大学等への周知、訪問

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32310 休日保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	3	保育園費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の多様化に伴い、休日でも安心して子どもを預けることができる環境を整える。	概要	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施
----	---	----	------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30		H31		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,350	1,391	2,620	2,620	1,227	△ 164
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(休日保育利用料)	800	479	800	800	599	120
一般財源		1,550	912	1,820	1,820	628	△ 284
個票枝番	主な事業内容						
	休日保育の実施	2,350	1,391	2,620	2,620	1,227	△ 164

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		70
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
70	70	70	△ 2,550	
査定額	説明			
70	賃金は人件費に計上			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30~18:30 休日保育延べ利用人数 666人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・市民ニーズを確認するとともに、保育サービスに対する評価を行ったうえで、休日保育のあり方について検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30~18:30 休日保育延べ利用人数 887人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・今後も休日保育を実施するとともに支所地域での実施について検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32320 地域子育て支援センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・大学、医療機関と協調した子育て講座の開催や高度な幼児教育の推進、育児休暇後のスムーズな職場復帰に向けた講座開設など、多彩な子育て支援策の強化に努めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	3	保育園費							
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域の子育て全般に関する専門的な支援を行うことにより、子育ての不安感を緩和し、子どもが健やかに育つ環境の整備を図る。	概要	・子育て支援センター1か所の運営 ・乳幼児親子の交流の場の提供 ・子育てに関する相談、援助 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する事業の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		4,710	3,498	5,580	5,922	4,271	773
特定財源	国費(地域子育て支援拠点事業費 1/3)	1,373	1,476	1,860	1,860	1,860	384
	県費(地域子育て支援拠点事業費 1/3)	1,873	1,471	1,860	1,860	1,309	△ 162
	その他()						
一般財源		1,464	551	1,860	2,202	1,102	551
個票枝番	主な事業内容						
	地域子育て支援センターの運営	430	256	430	430	314	58
	相談支援体制の充実	3,690	2,668	4,150	4,150	2,757	89
	「ぎふ木育ひろば」の推進	500	497				△ 497
	子育て支援センターテラス床防水シート張り替え			1,000	1,000	858	858

4.令和2年度予算編成(Action)

		R2予算		実施計画額		420
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額		増減(d)-(c)		
420	420	420		△ 5,160		
140	140	140		△ 1,720		
140	140	140		△ 1,720		
140	140	140		△ 1,720		
査定額	説明					
420	人件費に計上					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数15,783人 ・育児相談3,140人 ・木のおもちゃ、家具等の導入
評価等	・あそびの広場やすくすくランド、各事業に多くの参加者があり、乳幼児親子の交流が促進された。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・事業に関するアンケート結果や利用者のニーズを踏まえ、内容の充実を図る。 ・個別による相談対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消を図る。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数12,997人 ・育児相談2,230人
評価等	・あそびの広場やすくすくランド、各事業に多くの参加者があり、乳幼児親子の交流が促進された。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・事業に関するアンケート結果や利用者のニーズを踏まえ、内容の充実を図る。 ・個別による相談対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・子育て支援センターの運営に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32330 通園バス運行事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	3	保育園費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。	概要	・通園バスの運行、維持管理
----	--	----	---------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H30		H31			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,700	2,291	3,530	3,530	1,886	△ 405
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,700	2,291	3,530	3,530	1,886	△ 405
個票枝番	主な事業内容						
	通園バスの運行及び維持管理	2,200	2,051	2,030	2,030	1,646	△ 405
	補助員の同乗	1,500	240	1,500	1,500	240	0

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額	1,950
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)
3,382	1,950	1,950	△ 1,580
3,382	1,950	1,950	△ 1,580
査定額	説明		
1,710	賃金は人件費に計上		
240			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について引き続き検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について引き続き検討を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(平成31年度決算)

事業名	32400 児童館運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 ・気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画		
			目	4	児童館費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童に健全な遊びを与え、情操豊かな児童の育成と健康増進を図る。	概要	・児童館の管理・運営
----	----------------------------------	----	------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	74,152	73,798	67,748	67,748	67,161	△ 6,637	
特定財源							
国費 (次世代育成支援対策施設整備事業費 1/3)	1,658						
県費 (次世代育成支援対策施設整備事業費 1/3)	1,658						
その他(その他雑入)	112				110	△ 2	
一般財源	74,152	70,370	67,748	67,748	67,051	△ 6,635	
個票枝番	主な事業内容						
	民間活力を活用した児童館等の管理・運営体制の充実	62,590	62,584	63,910	63,910	63,910	1,326
	エアコンの整備	1,700	1,178				△ 1,178

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		77,211
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)	
100,221	77,211	77,211	9,463	
100,221	77,211	77,211	9,463	
査定額	説明			
77,100	国府児童館 指定管理者制度導入			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい児童館の管理・運営 利用者71,605人 国府児童館の管理・運営 利用者11,921人 エアコンの整備 ふれあい児童館ブロック塀改修
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。 快適性、安全性の向上
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい児童館の管理・運営 利用者64,652人 国府児童館の管理・運営 利用者13,809人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。 国府児童館への指定管理制度の導入を進める。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・児童館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------